

ドッジボール競技要綱

【日時】

2019年 5月11日（土）
5月12日（日）

【会場】

球技体育館

【部門】

男子部門

〈出場規準〉

- ・ 特になし。

〈登録制限〉

- ・ 女子の登録可。但し、ハンディキャップはなし。

女子部門

〈出場規準〉

- ・ 特になし。

〈登録制限〉

- ・ 男子の登録不可。

※一方の部門の登録チームが極端に少ない場合は部門を統合することがある。

※同一部門で1人が複数のチームに所属することは禁止。

【試合形式】

以下のいずれかの形式で行う。

トーナメント形式

- ・ 試合規定時間を10分とする。
- ・ どちらかの内野の人数が0人になった時、元外野が外野に残っていても試合を終了とする。
- ・ 試合規定時間に達した場合は内野の残りの人数で勝敗を決める。
- ・ 準々決勝までは試合規定時間に達した時点で内野の残りの人数が同数の場合は代表者によるジャンケンで勝敗を決める。
- ・ 準決勝以降は試合規定時間に達した時点で内野の残りの人数が同数の場合は5分間の

延長戦を行う。それでも勝敗が決まらない場合は代表者によるジャンケンで勝敗を決める。

リーグ形式

- ・ 試合規定時間を 10 分とする。
- ・ どちらかの内野の人数が 0 人になった時、元外野が外野に残っていても試合を終了とする。
- ・ 試合規定時間に達した場合は内野の残りの人数で勝敗を決める。
- ・ 勝利チームに 3 点、同点の場合は両チームに 1 点の勝ち点を与え、勝ち点の多い順に順位を決める。勝ち点と同じ場合は内野の残りの人数差、当該チーム間の勝敗の順に順位を決める。それでも決まらない場合は代表者によるジャンケンで順位を決める。

【ルール】

- ・ 試合規定人数は 1 チーム 8 人。(交代要員は無制限で登録可。)
- ・ 試合開始時に試合規定人数に満たない場合はペナルティを課す。
- ・ 試合開始最低人数は 1 チーム 6 人。
- ・ 試合開始時の外野の人数は 1 チーム 3 人であり、これを元外野と呼ぶ。試合中、外野は常に 1 チーム 1 人以上存在していなければならない。
- ・ 試合開始はジャンプボールで行う。但し、ジャンパーは内野に限る。

アウト・セーフ

- ・ 相手のノーバウンドの投球に当たって取れなかった場合はアウトとする。但し、相手の投球したボールが当たっても、味方の内野がそのボールをノーバウンドで取れた場合はセーフとする。
- ・ 相手の投球したボールがノーバウンドで 2 人以上に当たり、そのボールを味方の内野が取れなかった場合は当たった全選手をアウトとする。
- ・ 首から上に当たった場合はセーフとする。但し、故意に当たったと判断できる場合はアウトとする。
- ・ ジャンプボール後 1 プレー目にジャンパーが故意にボールに当たりに行くと判断できる場合はアウトとする。
- ・ 相手の投球に反則があった場合はセーフとする。

ボールの支配権

- ・ 内外野ともに、ラインを基準に判断する。
壁等に当たった場合もこれに準ずる。
- ・ パスの回数は連続 4 回まで可。(連続 5 回目のパスをした場合は相手ボールとする。)

- ・攻撃後は、再び連続4回までのパス権が与えられる。(相手の頭上を越える投球や、明らかに相手のいない所にボールを投げた場合は攻撃をしていないと判断する。)
- ・内野間、外野間のボールの受け渡しもパスとみなす。
- ・ライン上でボールの取り合いとなった場合は開始時のジャンプボールでボールを獲得していないチームのボールとする。以降は交互にボール支配権を有する。

内野・外野

- ・外野は相手をアウトにした時のみ内野に入ることができる。
- ・外野は相手をアウトにした後、速やかに内野に戻らなければ、その権利は無効とする。
- ・外野が1人の時に相手をアウトにしても内野に入ることはできない。
- ・元外野の人はビブスを着用し、外野の人数が0人にならない時以外の好きな時に内野に戻れるが、内野に戻る際は審判にビブスを渡さなければならない。その時点で元外野ではなくなる。
- ・元外野は試合規定時間に達したとき内野に戻る。
- ・故意にラインを超えることを禁止とする。

交代

- ・交代要員は外野との交代でのみ出場可。(但し、審判に交代を申し出なければならぬ。)
- ・元外野と交代する場合はビブスごと交代する。
- ・試合進行の妨げにならない限り、いつでも交代可。

反則

以下の行為が行われた場合は反則となり相手ボールとする。

- ・ラインクロス
ボール保持者、投球者がラインを踏む、または相手コートに入る。
- ・遅延行為
ボールを持ってからなかなか投球しない。
- ・ラフプレー
審判が危険と判断したプレー。
- ・相手チームのコートにあるボールを奪う。
- ・ジャンプボール後1プレー目でのジャンパーへの攻撃。
- ・内野に入ろうとする外野への攻撃。

ペナルティ

- ・試合開始後に、出場人数を増やすことはできない。

【審判】

- ・ スポーツ・デー学生委員会

【注意事項】

- ・ 遅刻者は審判に申し出た上で、交代でのみ出場可。
- ・ 選手本人が選手登録されていないチームで出場することは禁止。
- ・ 不正出場があったチームは失格とする。
- ・ 試合では、スポーツ・デー学生委員会の用意したボール以外の使用は禁止とする。
- ・ 会場内での食事、喫煙は禁止。
- ・ 室内用シューズを必ず着用すること。
- ・ 審判の指示に従わない場合は何らかの措置をとることがある。